

各 位

高知県中小企業団体中央会
会 長 町 田 貴

品質管理研修（ISO9001編）のご案内

（ものづくり担い手育成事業）

時下、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素より、本会の事業運営につきまして、格別のご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、本会では、本県ものづくり企業を支える技術者・技能者の育成を目指したものづくり担い手育成事業において下表のとおり機械加工技術者の人材育成を目的とした研修会を実施することとしており、今般、その一環として「品質管理研修（ISO9001編）」を開催する運びとなりました。

本研修では、機械加工の技能・技術及び知識等に関する指導を行っている高知職業能力開発短期大学から講師をお招きして、品質管理の内、「ISO9001」の基本的な技術・知識の習得及び自社で水平展開できる技術・知識の習得を目指し、丁寧でわかりやすい講義を行います。品質安定や生産性向上を図るための知識を習得したい方だけでなく、新入社員及び実務経験の少ない従業員等に対する品質管理への基礎教育や復習にご活用いただける内容となっておりますので、技術者育成に関心があるものづくり企業の品質管理、生産性向上、人材育成等のご担当者様におかれましては、奮って社員様をご派遣頂きますようお願い申し上げます。

なお、参加を希望される方は、別添「参加申込書」にてお申込み下さいますようお願い申し上げます。

記

1. 研修内容 品質管理研修（ISO9001編）
※内容の詳細は、別紙をご参照下さい。
2. 日 時 令和元年9月17日(火)・18日(水)
両日とも9:00～16:00（昼休憩1時間含む）
3. 場 所 香南市野市町西野1595-1「高知職業能力開発短期大学校 CAD室」
4. 申込方法 別紙「受講申込書」にてお申し込み下さい。
5. 申込締切 令和元年9月2日(月)
6. 参加費 ※定員（20名）になり次第締め切らせて頂きます。
無料

●令和元年度 機械加工技術者研修メニュー（予定）

	テーマ	日程(予定)	予定講師	募集人数	募集状況
機 械 加 工 技 術 者 研 修	品質管理(ISO9001編)	令和元年9月17日、18日 6時間/日(全2日間)	高知職業能力開発短期大学校 生産技術科 広瀬直俊 氏	20名	募集中
	金属材料の破損・不良解析	令和元年11月27日、12月4日、11日、18日、1月15日 3時間半/日(全5日間)	高知県工業技術センター 眞鍋豊士氏、土方啓志郎氏	各回5名	未
	3D CAD	令和元年12月頃 6時間/(全2日間)	高知職業能力開発短期大学校 生産技術科 中翔也 氏	20名	未
	機械検査	未定	高知職業能力開発短期大学校 未定	未定	未

※研修毎に、別途ご案内申し上げます。(他の研修・セミナーに参加を希望される場合は、ご相談ください)

【お問い合わせ先】 高知県中小企業団体中央会 連携推進部（担当：曾我部・小澤・高瀬）

TEL 088-845-8870 FAX 088-845-2434 E-mail ozawa@kbiz.or.jp

機械加工技術者研修
品質管理（ISO9001編）
～ISO9001の意味・価値を見直そう！～

近年、「ISO9001」認証を取得する製造業者が増加傾向にある中、「ISO9001」が2008年度版から2015年度版に変更となり、移行期間も終了したことから、変更点（ヒューマンエラー対策及びリスクに基づく考え方）を十分に把握の上、理解して品質向上することが要求されています。

しかし、製造担当者などからは、規格文が難しいとの印象で受けとめられ、製造活動の忙しさから差異が生じ、本来の効果が得られていないなどの問題が生じているといわれています。

そこで本研修では、上記内容の解消を目的として、主にISO9001（2015年度版）と製造との関係について学び、社内に水平展開できる活用方法や、関係する文書をパソコン・ソフトで作成する技術を習得します。

- 【受講対象者】 機械加工に従事（従事予定含む）し、品質安定や生産性向上を図るための知識を習得したい方
- 【日 程】 令和元年9月17日(火)・18日(水)
両日とも9:00～16:00（昼休憩1時間含む）
- 【研修会場】 香南市野市町西野1595-1
「高知職業能力開発短期大学校 CAD室」
- 【講師】 高知職業能力開発短期大学校 生産技術科 広瀬直俊 氏
- 【実施内容】 「座学」と「パソコンを使う実習」での研修となります。
(※日程と内容とが若干ずれる場合があります。)

日程	内 容		時間
9/17 (火)	ISO9001の重要性	・ ISO9001の目的と役割	3H
		・ ISO9001の構成	
・ ISO9001と品質（不良率）との関係			
・ ISO9001:2008とISO9001:2015の比較			
・ 変更内容への対応について（リスクに基づく考え方及びヒューマンエラー対策など）			
ISO9001と設計及び外注との関係	・ 測定機器の管理手順について	3H	
	・ ISO9001と設計との関係		
	・ 外注先企業の評価・選定基準及び外注品の検証（受入検査など）		
9/18 (水)	ヒューマンエラーやトレーサビリティについて	・ ヒューマンエラー対策の重要性とISO9001との関係	3H
		・ 製造の履歴追跡（トレーサビリティ）について	
	適合製品（良品）や不適合製品（不良品）についての扱い方など	・ 不適合製品の管理手順について	
		・ 不適合製品の識別や処置についての方法	
		・ 監視データ・製品などの測定データや情報の分析と評価について	
		・ 内部監査について	
	不具合・不良などへの対処	・ 改善の機会の決定・処置	
・ 不適合の修正の手順 ・ 是正処置（不具合・不良などへの対処） ・ 事例検討および他部署への水平展開			
総括・質疑応答			

※途中でパソコンを使う実習を行います。

【持参品】 筆記用具

※使用テキスト『図解でわかるISO9001のすべて（日本実業出版社）』は主催者側で準備致します